

1 どういう性格・パーソナリティか

| 型 | 性格の側面 | 弱 | 普通 | 強 | 指数 |
|-----|---------------|---|----|---|----|
| 思索型 | 内閉性 : 社交意識が低い | | | | 54 |
| | 客観性 : 思考的思慮深い | | | | 63 |
| 活動型 | 身体性 : 機敏な・気軽な | | | | 51 |
| | 気分性 : 感情のまま行動 | | | | 59 |
| 努力型 | 持続性 : 几帳面・忍耐力 | | | | 59 |
| | 規則性 : 常識的・順法的 | | | | 55 |
| 積極型 | 競争性 : 勝気な・積極的 | | | | 74 |
| | 自尊心 : 気ぐらいが高い | | | | 66 |
| 自制型 | 慎重性 : 見通しをつける | | | | 50 |
| | 弱気さ : 取越苦労・遠慮 | | | | 57 |

この人の中心性格は「積極・競争性」および「積極・自尊心」であるが、「思索・客観性」や「活動・気分性」といった側面も本人は意識している。

「積極・競争性」及び「積極・自尊心」の人のパーソナリティスケッチ
 困難に遭遇したときは他に働きかけ、外にうってでる外向的な人。積極性があるといえるが、他罰的傾向もみられる。競争心がつよくて、他者と競合させると実力以上の成果をみせることもある。自己顕示欲があり、自立ちたがり。勝気な性格である。
 気位が高く、自分が評価されていると感じることが最大の満足。一人よがりな面がみられ、自尊心を満たすことで生きている。プライドを傷つけられないよう細心の注意をはらう。またおだてに乗せられやすく、ちょっと褒めてやるとその気になってしまう。

もう一方の性格特性
 自分に自信をもち、胸をはって生きているようである。ただ、見通しをつけるまで動かないという慎重性に欠けるが、思ったことを自分からすすんで実行できるよさもある。劣等感がなく、暗く陰湿なという印象もなく、積極的な人である。

2 どういう関心事・興味領域を持っているか

| 興味の方向性 | 弱 | 普通 | 強 | 指数 |
|--------|---|----|---|----|
| 日常周辺事型 | | | | 33 |
| 客観・科学型 | | | | 70 |
| 社会・経済型 | | | | 34 |
| 心理・情緒型 | | | | 49 |
| 審美・芸術型 | | | | 41 |

俗世間的な事に興味がない。しきたりなどは気にしない。
 物事を分析的に考える、又はそのまま事実のみ捕らえる。
 世の中の動きなどに興味がなく、世間知らずな面もある。

信頼係数



回答に多少あいまいなところもあるが、おおよその部分が信頼できる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

| 診断項目 | 弱 | 普通 | 強 | 指数 |
|----------|---|----|---|----|
| 積極性 | | | | 62 |
| 協調性 | | | | 52 |
| 責任感 | | | | 46 |
| 自己信頼性 | | | | 50 |
| 指導性 | | | | 69 |
| 共感性 | | | | 50 |
| 感情安定性 | | | | 36 |
| 従順性 | | | | 39 |
| 自主性 | | | | 68 |
| モラトリアム傾向 | | | | 54 |

自らの意見や提案を出し、率先して実行に移そうとする。

皆から頼りにされ、意見や行動をまとめていこうとする。

多少の事でも理性を忘れて、気持ちの変化を行動に現す。
 強く命令されたりすると、その相手に対して反感をもつ。
 自分で決断をすることができ、自発的に物事を実行する。
 今の考えや生き方について、確信がつかめず悩んでいる。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

| 意欲の側面 | 弱 | 普通 | 強 | 指数 |
|-------|---|----|---|----|
| 達成 欲求 | | | | 64 |
| 親和 欲求 | | | | 54 |
| 求知 欲求 | | | | 47 |
| 顕示 欲求 | | | | 55 |
| 秩序 欲求 | | | | 50 |
| 物質的欲望 | | | | 57 |
| 危機 耐性 | | | | 53 |
| 自律 欲求 | | | | 66 |
| 支配 欲求 | | | | 64 |
| 勤労 意欲 | | | | 64 |

困難な目標にも努力し、常に自分を向上させようとする。
 仲間と競いあっていくより、穏やかな環境の中にいたい。

自分が輪の中心となり、人を楽しませたり興奮させたい。

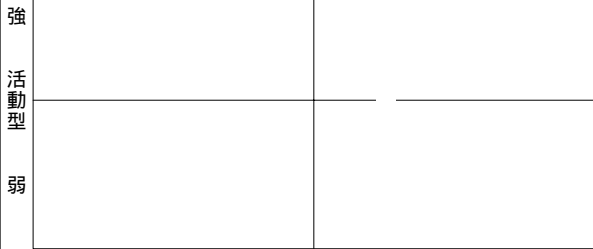
モノを獲得し保持したい、失いたくないなど物欲がある。

他人に依存したり頼りきった生活より、自力で生きたい。
 人の上に立ち、他人を動かすような力関係を形成したい。
 仕事への意欲があり、生きがいの部分として考えている。

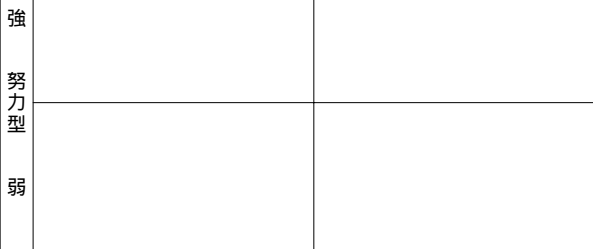
この人は「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群が一番強く、
 ついで「人より優位に立ちたい」系統の欲求群となっている。
 逆に「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【本人の性格特性】

印が本人の位置



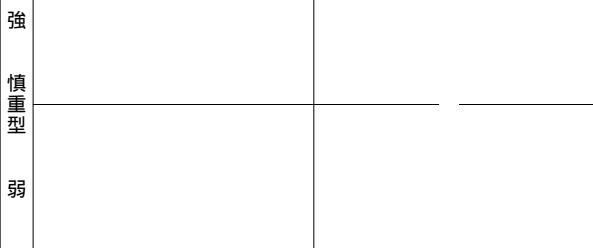
弱 思索型 強



弱 思索型 強



弱 活動型 強



弱 積極型 強

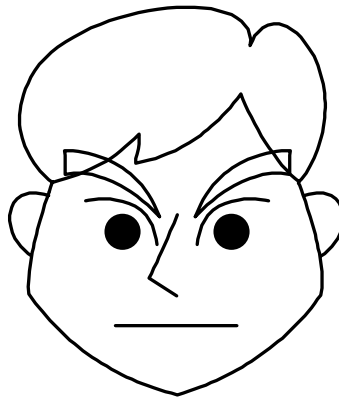
【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
 瞳の直径：達成欲求
 鼻の高さ：顕示欲求
 顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性
 目の傾き：達成欲求 + 求知欲求
 口の形状：親和欲求 + 協調性

逆三角顔 = 思索型
 エラ顔 = 積極型
 細長顔 = 自制型

丸顔 = 活動型
 角顔 = 努力型



【自己評価】

| 意欲・ヤル気 | | | | 管理・対人能力 | | | | 思考能力 | | | | | | | |
|--------|------|------|-----|---------|-----|-----------|---------------|-----------|-----------|-----------|---------------|-----------|-----------|---------------|---------------|
| 積意根責 | 極欲気任 | 実熱強感 | 行意さ | 決断勇気 | 指導力 | リ ダ 頼 | 自 己 信 力 | 調 整 力 | 折 衝 力 | 独 創 新 | 現 状 分 析 | 洞 察 力 | 企 画 案 | 専 門 知 識 | 情 報 活 用 |
| A | A | B | C | B | B | A | B | B | B | B | B | B | A | B | C |
| B | | | | B | | | | B | | | | | | | |

【採用判定】

定着性・安定性 = -8

CUBICの判定結果 = 「C」

【判定結果A】予測推定値(見所)

| | | |
|-------------------|--|----|
| (1) 一般的職場状況での可能性 | | 46 |
| (2) 海外など精神力の必要な職務 | | 61 |
| (3) 足腰のよさが武器になる職務 | | 58 |
| (4) 集中力、緻密さの必要な職務 | | 51 |
| (5) 標準化された仕事や工場労働 | | 45 |

【判定結果B】当人の傾向

「内勤型職務」 「外勤型職務」
 「組織型人間」 「非組織人間」

【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- (1) 「最適」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- (2) 「適切」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- (3) 「適切」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動
- (4) 「適切」営業など対人的接触をとまう仕事
- (5) 「小適」物を対象とする、具体的で実地的な仕事
- (6) 「小適」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事

【面接時の注意点】

- 競争性が高く、従順性が低い場合は相手の意見に同意できないことが多い。「適性検査の結果にはどんな相手にも自己主張できると出ていましたが、自分ではどう思いますか。また、反論されたようなときはどう対応していますか」
- 指導性が高く、感情安定性が低いとき周囲との関係で精神的に不安定になる恐れがある。「適性検査の結果によるとリーダー的要素があるようですが、物事がうまくすすまなかったようなとき、どうしてきましたか。体験を聞かせてください」
- 競争性と自律欲求の指数がどちらも高い場合は自分だけの考えで行動することが多い。「適性検査の結果によると何事も自分で考えて行動しようとする傾向が多いようですが、日頃からどんなことを心がけていますか」
- 自尊心と自律欲求の指数がどちらも高いときは自分のやり方にこだわりすぎ。「適性検査の結果には何事も自分の考えにこだわりすぎることが指摘されていましたが、自分ではどう思いますか。あなたなりのこだわりがあれば、聞かせてください」
- 自尊心が高く、感情安定性が低い場合は些細なことに振り回されがちである。「適性検査の結果には思い通りにならないと満足できないと出ていましたが、自分ではどう思いますか。今までの生活を振り返って思い当たるふしがあれば聞かせてください」